

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	44
研究課題名	橈骨遠位端骨折における月状骨窩掌側骨片の支持と矯正損失の関連
研究責任者 (試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)	整形外科 上野幸夫
共同研究者 (利用する者の範囲)	整形外科 部長 澤田貴稔
研究目的 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	橈尺骨遠位端骨折は幅広い年齢層にて起こる外傷ですが、掌側亜脱臼を含む術後の矯正損失についての問題も少なくありません。これを調査することが本研究の目的です。
他の研究機関(共同研究機関含む)への情報提供の有無、及び提供先の研究機関名・その提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 [有に <input checked="" type="checkbox"/> した場合、提供先の研究機関名 及び その提供方法]
研究実施期間	～
研究対象者及び対象期間	当院にて橈尺骨遠位端骨折に対して手術を行った患者で、期間は2010年から2021年まで
利用する情報 (利用し、または提供する試料・情報の項目)	年齢・性別・病歴・診察所見・X線・CTなどの画像検査、治療内容、臨床経過等
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	